



(弓立山山頂にて)

## 「10月 弓立山と都幾川を歩く」

9月30日「緊急事態宣言」が解除となり、10月24日までの段階的緩和措置等へ移行となりました。「マスク着用」等基本的感染防止対策を徹底した行動で活動の再開と致しました。

10月3日、2ヶ月順延してきたハイキングを10名で取り組みました。台風一過以降続く残暑の中で都幾川流域の田園風景と珍しい「飛石」を楽しみ、426mの低山「弓立山」に登り下山途中での「手打ちそば」を堪能する約13kmの長いコースのハイキングでした。



(スタートの駅銘板)



(跨線橋からの明覚駅全景)



(川北橋から弓立山を)

9時11分八高線明覚駅に集合し準備体操をしてスタートです。駅から近くの川北橋から目的の弓立山が正面奥に眺められ、ここから川沿を歩きます。

川の水はきれいです。田畑の稲刈りも進んでおります。最初の飛石で小休止とスナップ写真を撮り、約50分程で親水公園



(川沿いに手書きマップが)

に到着です。水遊びをする家族もいました。

お手洗い休憩を取り2カ所目の飛石を渡り弓立山登山口に向かいます。



(弓立山を目指して)



(案山子と一緒に一枚)



(川沿いを歩く)



(最初の飛石)



(川辺でひと休み)



(2番目の飛石)



(飛石を渡る)

途中、明覚郷8ヶ村総鎮守の八幡神社に立ち寄り祈願をし登山口に。



(3番目の飛石)



(八幡神社)

登山口から山頂へは尾根筋歩きでほぼ直線での登りです。多少厳しい登りの箇所もありましたが無事にクリアー。



(弓立山案内標識)



(登り始めは丸太の階段)



(雑木林の中を登る)

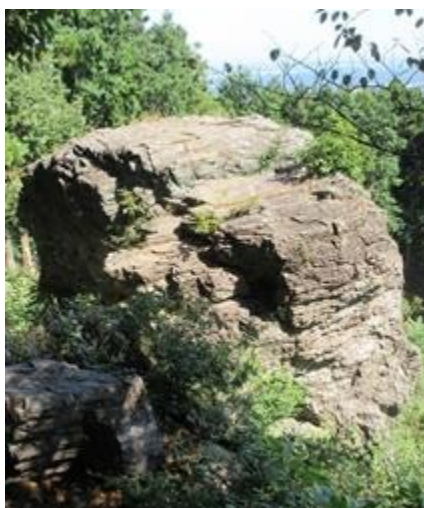


(登りが続きます)



(厳しい登りです)

山頂近くに高さ 5m 位の巨岩「男鹿岩」が現れます。都幾川を挟んで反対側に「女鹿岩」があり、古くから 2 つの岩が七夕に再開するという「弓立山伝説」があるようです。



(男鹿岩)



(男鹿岩の上で)



(案内板)

ここから 10 分程で弓立山山頂到着です。山頂は以前パラグライダーの滑空場があり見晴らしの良い広場となり 180 度以上の眺望が楽しめました。



(弓立山山頂到着)



(山頂からの眺望)



(山頂集合)



(車道を下る)

13 時予約の大附そば道場への気持ちがあはせ、12 時 20 分過ぎに山頂からの舗装路を下ります。(登山道もあるようですが) 里山という感じの集落に「いこいの里大附」



(いこいの里大附到着)

があります。蕎麦打ち体験ができる蕎麦屋さんに 12 時 55 分到着しました。日曜日で混雑をしております。私たちは予約をしてあり、外のテーブルでゆっくりと美味しい手打そばを堪能できました。



(大附そば道場室内)



(お蕎麦がきました)



(大盛蕎麦です)

帰路は約 5Km の道のりを明覚駅を目指し歩きました(暑かったですが)。途中 JA 物産館に立ち寄り 13 時 55 分ゴールとなりました。

コロナ感染防止対策の徹底と残暑・長いコースの中、当初の目的を充分楽しめ、予定コース通りのハイキングが出来ました。

皆さんの歩数計も 20,000 歩~21,000 歩前後の表示でした。お疲れさまでした。

ハイキングクラブ 部長



(JA 物産館)



(明覚駅ゴールです)